

宇宙の神秘 にっしょく 日食



日食は地球—月—太陽がこの順に一直線に並んだときだけ見えます。月が太陽を隠している状態によって「皆既日食」「部分日食」「金環日食」と呼びます。

部分日食

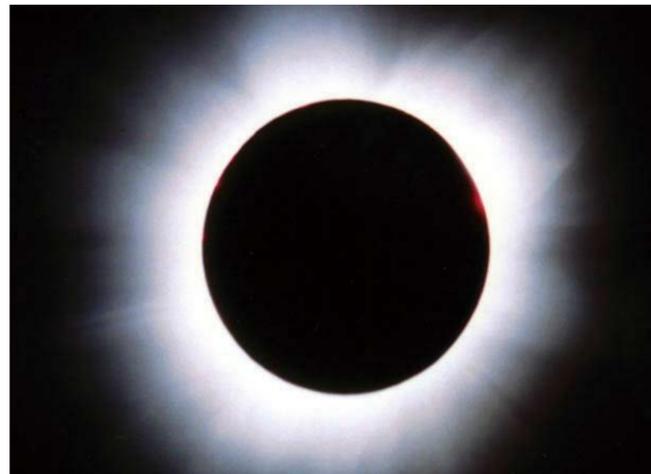
太陽の一部が隠されている。金環・皆既日食と比べ、部分日食は広範囲で見られる。

金環日食

太陽の周りだけがリング状に残る。2012年5月21日に東京で見られる。

皆既日食

月に全部隠された状態。2009年7月22日に奄美地方から小笠原で見られる。



めったに見られない 金環・皆既日食

地球に映る月の影は、直径数十kmくらいなので、皆既・金環日食はその影の中にいる人だけしか見られません。また、月は地球の周りを時速約2,000kmもの速さで回転しているので、一定の場所から見られる皆既日食は長くても7分29秒くらいです。

